浴室仕様

窓からの冷気を抑え、バスタイムも快適に。

浴室に適した取付け強度や安全性などに配慮した仕様です。

浴室仕様は
ホワイトの引違い窓
(2枚建)のみ
設定しています。

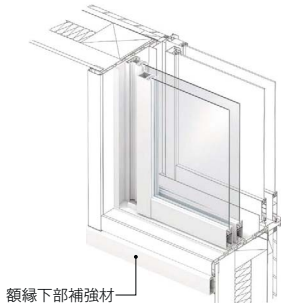
ユニットバス納まり　色:ホワイト　画像No.MHSS0218A

タイル納まり　色:ホワイト

さまざまな浴室に対応しています。

ユニットバス納まり用
- 額縁下部補強材無仕様
- 額縁下部補強材有仕様

タイル納まり用



額縁下部補強材有仕様
画像No.NCZZ0031

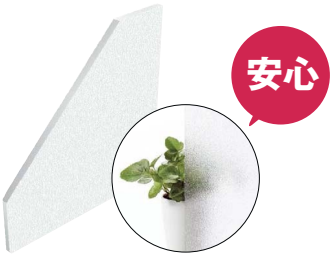
●商品の色は、印刷の特性上、実物と多少異なる場合がありますのでご了承ください。

安全性やプライバシーに配慮した各種ガラスをご用意しています。

単板ガラス
費用を抑えたい方におすすめの一般ガラスです。

複層ガラス
断熱性をさらに高めたい方におすすめのガラスです。

強化複層ガラス／強化単板ガラス
割れに強く、万が一割れても粒状に砕けるため、ケガをしにくいガラスです。特に、低い位置に窓がある場合（下辺が床面から60㎝未満）には安全上、使用されることをおすすめします。



スチロール樹脂板
割れても破片が飛散しにくい樹脂製の面材です。低い位置に窓がある場合（下辺が床面から60㎝未満）には安全上、使用されることをおすすめします。

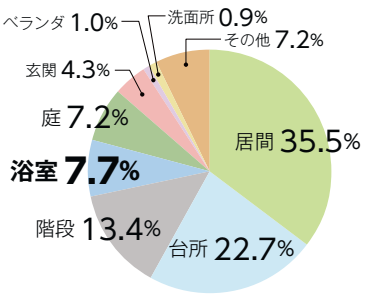
ガラス種類	単板ガラス			複層ガラス		強化単板ガラス		強化複層ガラス		スチロール樹脂板
ガラス透過タイプ	透明ガラス		型ガラス	透明ガラス	型ガラス	透明ガラス	型ガラス※2	透明ガラス	型ガラス※2	
ガラス厚	3㎜	5㎜	4㎜	3㎜+A12+3㎜※1	4㎜+A11+3㎜※1	4㎜	4㎜	3㎜+A11+4㎜※1	3㎜+A11+4㎜※1	4㎜

※1 室外側ガラス厚＋中空層厚＋室内側ガラス厚　※2 ミスト柄になります。

「ヒートショック」のリスク抑制にもつながります。

浴室は家庭内での死亡事故発生場所として4番目に多く、その原因の多くがヒートショックです。ご高齢の方が家庭内で亡くなる原因の4分の1にも達するといわれます。

■家庭内での事故発生場所

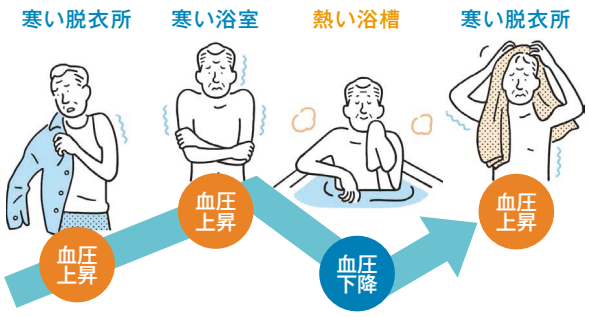
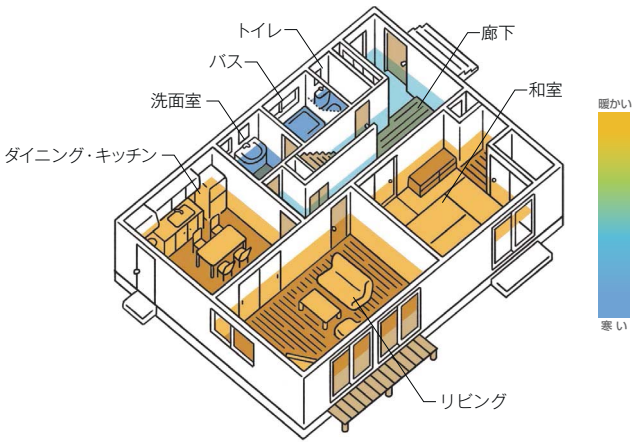


資料：国民生活センター

ヒートショックとは、急激な温度変化によって起こる身体の変化。断熱化されていない住宅の場合、浴室やトイレが冷え切っていて、足を踏み入れるとゾクッとすることがありますが、これがヒートショックの一種です。

暖かいところから、急に寒いところへ行くと、血管が収縮して急激に血圧が上昇し、時として心臓発作や脳血管障害を引き起こしてしまいます。特に衣服を脱ぎ、熱いお湯に入る浴室では、その現象が起こりやすくなります。

■急激な温度変化がもたらす体の変化



暖房されている居室と、されていない浴室とでは温度差が10℃以上になることがあります。浴室に内窓プラマードUをつけることで、この温度差を解消し、ヒートショック現象による事故を未然に抑制することができます。